

総合評価結果報告書

施設の名称	静岡市中央福祉センター		
課 名	福祉総務課		
指定管理者名	静岡市社会福祉協議会		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和7年6月6日（金）		
評価委員 ※（ ）内は職名 等を記載してく ださい。	①委員長 近江 一禎（参与兼福祉総務課長） ②委 員 寺田 和弘（障害福祉企画課長） ③ " 杉田 文明（高齢者福祉課長） ④ " 永田 正 （静岡市葵区地区社会福祉協議会連絡会副会長） ⑤ " 清野 文雄（静岡市民生委員児童委員協議会会長）		
評価点 （各委員平均点）	86.6点	評価	A・B・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	・施設管理や地域福祉に関わる団体の連携や育成など、仕様書や計画書に従って、概ね適切にされており、全体として高い評価を受けた。 ・目標とする利用者数については、目標達成に至っていない。来館された方や利用団体には「認知」されているが、地域福祉活動の中心的な役割を担う拠点でもありながら、市民に向けた情報発信は改善の余地があると思われる。利用団体や利用者の向上にかかる、さらなる取り組みを行ってほしい。 ・施設の老朽化や駐車場の問題など様々な課題はあるが、指定管理者の持つ専門性、ネットワークを十分に活用し、地域福祉の推進に向けた事業のさらなる創意工夫に期待したい。		

総合評価結果総括表

施設 の 名 称 [静岡市中央福祉センター] 課名 [福祉総務課]
 指定管理者名 [社会福祉法人 静岡市社会福祉協議会]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
1 履行状況の確認 【配点50点】						
(ア) 職員が施設の設置目的および運営上の基本方針を理解している。(5点)	4	3	5	5	5	4.4
(イ) 事業計画書等に示された事業が予定どおり、円満に実施されている。(5点)	4	3	5	5	4	4.2
(ウ) 適正な能力を持った職員が適正な人数配置されている。(5点)	4	4	5	5	4	4.4
(エ) 職員の利用者に対する対応が親切丁寧であり、利用者に安心感を与えるとともに、利用者の信頼感を得られるよう努めている。(5点)	4	4	5	4	5	4.4
(オ) 利用者の個人情報適切にしている。(5点)	4	4	5	5	5	4.6
(カ) 利用者に対して福祉サービスの情報提供を実施している。(5点)	4	3	4	5	3	3.8
(キ) 施設の保守・管理・点検・清掃等が適切に実施されている。(5点)	4	4	5	5	5	4.6
(ク) 適切な会計処理がされ、経理書類の作成と保管がなされている。(5点)	4	4	5	5	5	4.6
(ケ) 災害発生時の対応体制を整備し、避難訓練や防災訓練を実施している。(5点)	4	4	4	5	4	4.2
(コ) 職員の教育・研修を実施し、職員の資質向上に取り組んでいる。(5点)	4	3	5	5	4	4.2
小 計	40	36	48	49	44	43.4
2 指定管理者の創意工夫 【配点15点】						
(ア) 指定管理者の専門性・技術・経験等を活かした多種多様な事業が実施されている。(5点)	5	4	5	5	3	4.4
(イ) 指定管理者のもつネットワーク等を活かし、利用者の課題の解決を支援している。(5点)	4	4	5	5	5	4.6
(ウ) 利用者が快適に利用できる場所を提供するよう努めている。(5点)	4	4	4	5	4	4.2
小 計	13	12	14	15	12	13.2
3 市民（利用者）のサービスの向上 【配点15点】						

(ア) 利用者の満足度調査において高い評価を受けている。(5点)	4	4	4	4	4	4
(イ) 利用者の意見等を積極的に集める仕組みをつくり、意見等を集めるよう努めている。(5点)	5	4	5	5	3	4.4
(ウ) 関係機関との連携・交流等を図るとともに、地域への参画を積極的に行い、質の高いサービスが提供できるよう努めている。(5点)	4	4	5	5	4	4.4
小 計	13	12	14	14	11	12.8
4 施設固有の評価項目 【配点20点】						
(ア) 施設内の各福祉団体と連絡調整し、館内の円滑運営に努めている。(10点)	8	8	8	10	8	8.4
(イ) 福祉に関する情報の収集、整理を行い、当該情報を市民へ提供している。(10点)	10	6	10	10	8	8.8
小 計	18	14	18	20	16	17.2
合 計	84	74	94	98	83	86.6

※ 評価委員名は記載しない

※ 平均点は、少数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

【A評価委員】	
1 履行状況の確認	・利用者数の目標（7万人）未達成や伸び悩みがみられるものの、コロナやデジタル化など要因が整理されているため「4」とした。
2 指定管理者の創意工夫	・障がい児の職場体験など福祉センターとしての強みを活かした市民サービスの多様化に取り組んでいる。今後、希望する人が同じような体験ができるよう体制を整え、仕組化されることを期待したい。
3 市民（利用者）のサービスの向上	・アンケート結果を入居団体と共有し、施設運営に関わっている人全体で改善に役立てている。
4 施設固有の評価項目	・デジタル化において、一層の推進が強く望まれる一方で、福祉にまつわるさまざまな「人」が常において、日常的な交流やイベント等を通じてリアルに情報を収集・発信していることを高く評価した。
業務全体に関する所見	
・広く「福祉」に関することについて、サービスユーザー、サービス提供者、ボランティアなど多様な主体が関わり、地域づくりにつなげる拠点として、工夫や改善を重ねていると見受けられた。 ・今後、デジタル化が進むと、来館者だけでなくネットでつながる人も増えてくると思うため、引き続き丁寧なつながりを大切に福祉の関係人口を増やしていってほしい。	

【B評価委員】
2 指定管理者の創意工夫 ・社会福祉協議会が持っている知識、人材等が生かされている。 4 施設固有の評価項目 ・市民に対する情報発信に関しては工夫がほしい。 業務全体に関する所見 ・施設管理については概ね適正に実施できている。 関係団体との連絡調整についても、市社協としての専門性、ネットワーク等を活用し、適切に実施することで、設置目的である福祉団体等の育成に寄与している。 ・市民の福祉に対する理解を求める手法等については工夫がほしい。 ・利用者数目標の未達については、コロナによりやむを得ないと考えられる。
【C評価委員】
1 履行状況の確認 ・建物自体の老朽化はあるが、適切に管理されていると思う。 ・廊下や事務室とが少し雑然としているので、もう少し整理された方が防災上も良いと思う。 2 指定管理者の創意工夫 ・入居している団体どうしの横の連携や活動がもう少し活発になると良いと思う。 ・パンフレットや、HPなどで情報発信されていますが、市民向けにもっと利用者を増す目的を持って積極的に取り組んでほしい。 3 市民（利用者）のサービスの向上 ・利用者にとって駐車場の利用が難解であることが、利用のネックになっていると思います。なお、一層の市や学校との連絡を密にして利用しやすくできるようにしてほしい。 4 施設固有の評価項目 ・パンフレットが良くできているので、経験を活かして努力してほしい。 業務全体に関する所見 ・市内の中心部にあり利用団体・入居団体も市内の中核的団体であり、立地の条件は問題ないと考えられる。 ・関係する団体は、ほぼ福祉に関係する団体なので、横のつながりを持って取り組んでゆけば、これからも利用者の数を増やす可能性はあると思う。 ・中央福祉センターが市内の福祉活動の様々な地域福祉活動の中心的な役割を示しており、重要な機能を発揮していると思う。
【D評価委員】
1 履行状況の確認 ・市民アンケートの中で、態度が横暴な職員がごく一部に在るとの意見があった。このことを含め教育等を実施されていると思うが、やはり利用者のためを第一義に大変だけど頑張してほしいと思う。（人それぞれですので、一概には言えませんが） 2 指定管理者の創意工夫 ・指定管理者から、障害を持つ方が「少し遊びに顔を出したよ」といった話を聞き、当センターの目的に叶った素晴らしい取り組みをなされていると感じた。 3 市民（利用者）のサービスの向上 ・駐車場問題は喫緊の課題であり、利用者ニーズに応えるために市と協議を重ね課題の対策を検討してほしいと思う。（特に遠方からの利用者拡大のためにも）

業務全体に関する所見 ・パンフレット（施設団体）非常にわかりやすく良いです。 ・可能であれば増刷して配布等を図ったら利用者増に直結するかもしれない。ご検討を ・全体的には、職員の皆さん頑張っていており大変うれしい。
【E 評価委員】 1 履行状況の確認 ・利用者数の目標値 70,000 人に対し 2024 年度が 51,216 人で目標が達成できていない。70,000 人の目標設定が妥当なものか検討の余地があるのではないか。 2 指定管理者の創意工夫 ・指定管理者のもつ幅広いネットワークが生かし切れていない感じがする。様々な団体が同居しているので、もっと色々な事ができるような気がする。 3 市民（利用者）のサービスの向上 ・アンケート項目が少なすぎだと思う。 4 施設固有の評価項目 ・施設内の福祉団体と良好な関係を築いていると思うが、そのメリットを生かし切れていない気がする。 業務全体に関する所見 ・中央福祉センターの知名度が来館された方は認知されているが、一般市民の方の認知度が低いように思われるので、引き続き団体の役割などの PR に努めてほしい。 ・入居団体のご紹介パンフレットは良い取り組みだと思う。
評価委員会としての意見 ・施設管理や地域福祉に関わる団体の連携や育成など、仕様書や計画書に従って、概ね適切にされており、全体として高い評価を受けた。 ・目標とする利用者数については、目標達成に至っていない。来館された方や利用団体には「認知」されているが、地域福祉活動の中心的な役割を担う拠点でもありながら、市民に向けた情報発信は改善の余地があると思われる。利用団体や利用者の向上にかかる、さらなる取り組みを行ってほしい。 ・施設の老朽化や駐車場の問題など様々な課題はあるが、指定管理者の持つ専門性、ネットワークを十分に活用し、地域福祉の推進に向けた事業のさらなる創意工夫に期待したい。